

芳 田 氏 へ の 手 紙

近 藤 淳

(4月8日受理)

芳田先生から私の附記に対するご感想を頂きました。先生のいわれるように水かけ論と思いますが、私の考える問題の焦点は先生のそれと違いますので、もう一度それについてのべたいと思います。電子をフェルミ面の外に限るという考え方は、スピンのダイナミカルな性質によつてフェルミ統計がきいてくるといふ摂動計算の結果に基づいています。この考え方は電気抵抗の高次の計算をするのに始めて用いられ、有用であることがわかりましたが (J. Kondo : Prog. Theor. Phys. 34 (1965) 204)、この考え方から bound state が生ずるといふのは Cooper の理論から考えてむしろトリビアルと考えます。この論文ではスピンのダイナミカルな性質とフェルミ統計が bound state の問題に対してはどのように表わされるかを問題にしています。そして singlet state はフェルミ面の近くにトラップされるという考え方を提案したわけで、これによつて bound state に対する物理的な picture がかなり明らかになつたものと私は考えています。